

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎教育指導の経費

教育指導事業

【 教育指導課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校教育運営を円滑に進めるため。

効果 円滑な学校教育運営の実施を図る。

【事業の内容】

(1) 教育指導運営事業

- ・ 障害のある児童生徒の就学・進学に関する観察・協議を行うため、就学指導委員会を開催した。
- ・ 肢体不自由児童生徒の送迎バスの運行を委託により実施した。
- ・ 各種会議及び協議会等に参加し、専門的資質の向上を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,966	8,966	8,808		158

主な支出内訳

・ 教育指導運営事業

就学指導委員会委員報酬 2人

70

教科用図書採択検討委員会委員報酬 2人

35

肢体不自由学級送迎用運行業務委託料

7,271

各種研究会・研修会・大会等負担金

803

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・児童生徒の状況の多様化により、就学指導を必要とする児童生徒は年々増加の傾向にある。就学指導委員会で検討する対象児童生徒の増加に伴い柔軟に対応していくことが課題である。 ・個別の就学相談及び就学指導委員会の開催に際し、個人情報に配慮した場所の確保が充分にできていない。 ・対象児童の増加に伴い、就学指導委員会の構成及び委員の増員等についても柔軟に考える必要がある。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ・就学指導委員会の開催場所の確保については、市の施設等の優先的な確保により、実施できた。 ・就学指導委員会の委員を増員したことに伴い、対象児童生徒の検討がスムーズに行われた。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・個別の就学指導に際し、個人情報に配慮した場所の確保が充分にできていない。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・就学指導委員会及び個別の就学相談の実施に際し、場所と時間の確保に努めるとともに、創意工夫をし、よりきめ細かな指導を進める。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	A	改善の必要性 有
	児童生徒の状況の多様化による就学相談の増加に対応するため、事業の充実に向けた取り組みを進める。				
担当課長氏名:		教育指導課長 八神 陽介			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	A	改善の必要性 有
	こどもみらい部発達支援室との連携をとりながら市民ニーズに応えるよう努めたい。				
担当部名	教育総務部	部長名	宮田 茂昭		